

2021年（令和3年） 研究業績

センター・研究所名：生化学第二講座

所属長名：洲崎 悦生

区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
英文原著	1		Mijiti N., Someya A., Nagaoka I. Effects of isoflavone derivatives on the production of inflammatory cytokines by synovial cells. Exp Ther Med 2021;22(5):1300.	
英文原著	2		Mano T., Murata K., Kon K., Shimizu C., Ono H., Shi S., Yamada R.G., Miyamichi K., Susaki E.A., Touhara K., Ueda H.R. CUBIC-Cloud provides an integrative computational framework toward community-driven whole-mouse-brain mapping. Cell Rep Methods 2021;1(2):100038.	
区分	番号		全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
英文総説	1		Ishii H., Otomo K., Takahashi T., Yamaguchi K., Nemoto T. Focusing new light on brain functions: multiphoton microscopy for deep and super-resolution imaging. Neurosci Res 2021.	
英文総説	2		Susaki E.A., Takasato M. Perspective: Extending the Utility of Three-Dimensional Organoids by Tissue Clearing Technologies. Front Cell Dev Biol 2021;9:679226.	
区分	番号		発表者名,発表タイトル (題目・演題・課題等) ,学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Y Kumagai, S Kakuta, K Kuwahara, E Susaki, I Nagaoka. LL-37 ameliorates mouse sepsis by inducing the secretion of antimicrobial microvesicles from neutrophils. The International Society of Extracellular Vesicles 2021, Online, May 18-21, 2021	
区分	番号		全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
和文総説	1		大友康平, 根本知己. 二光子顕微鏡法の技術展開と生体イメージング応用. OPTRONICS, 2021; 10: 99-103	
和文総説	2		大友康平, 根本知己, 二光子顕微鏡法の機能向上と生理学応用. レーザー学会第557回研究報告, 2021; RTM-21: 11-16	
和文総説	3		洲崎悦生. 新規技術が駆動するがん微小環境の理解 1.高精度のがん診断に向けた3次元組織病理学の現在と未来, 実験医学増刊, 2021; 39: 174-178	

区分	番号	発表者名,発表タイトル(題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1	大友康平, 根本知己. 二光子顕微鏡法の機能向上と生理学応用. レーザー学会第557回研究会「光・レーザーの医学・医療応用」, 富山, 2021年10月15日	
国内学会発表	2	Y Kumagai, S Kakuta, K Kuwahara, I Nagaoka. LL-37 ameliorates mouse sepsis by releasing antimicrobial extracellular vesicles. The 94th annual meeting of the Japanese Society of Bacteriology, Online, March 23-25, 2021	
国内学会発表	3	熊谷由美, 宮原克, 長岡功, 洲崎悦生. マウス敗血症の病態改善に關与する好中球由来細胞外小胞. 第8回日本細胞外小胞学会, オンライン, 2021年10月18-19日	
国内学会発表	4	染谷明正, 洲崎悦生, 長岡功. N-アセチルグルコサミンによる炎症性サイトカイン産生の抑制 -グルコサミンとの比較-. 第28回日本未病学会学術総会, 大阪 & Web開催, 2021年11月21日	
国内学会発表	5	鈴木香, 長岡功. ヒト抗菌ペプチドLL-37による血管内皮細胞のオートファジー誘導と細胞死のメカニズム. 第94回日本細菌学会総会, 岡山&web開催, 2021年3月23-25日	
国内学会発表	6	鈴木香, 洲崎悦生, 長岡功. ヒト抗菌ペプチドLL-37はオートファジー不全の血管内皮細胞に細胞死を誘導する. 第67回トキシシンポジウム, 名古屋&web開催, 2021年9月10日	
区分	番号	講演者名, 講演タイトル, 学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	長岡功, 染谷明正, 五十嵐庸, 吉村雅文. スポーツと未病:アスリートの軟骨代謝に及ぼす機能性表示食品グルコサミンの効果. 第28回日本未病学会学術総会, 大阪 & Web開催, 2021年11月21日	
特別講演・招待講演	2	洲崎悦生. 神経科学における組織透明化技術の活用. 環境医学研究所・順天堂かゆみ研究センター 第7回学術シンポジウム, 東京, 2021年12月18日	
特別講演・招待講演	3	洲崎悦生. CUBIC-HistoVIsion: 臓器・全身をカバーする3次元組織学の実現. 第94回日本生化学大会, Web開催, 2021年11月5日	
特別講演・招待講演	4	洲崎悦生. CUBIC-HistoVIsion realizes whole-organ/body three-dimensional histology. 第30回日本バイオイメージング学会, Web開催, 2021年9月9日	
特別講演・招待講演	5	洲崎悦生. 組織透明化の基礎とセルオミクスフレームワークへの応用. 学術変革領域B「革新ラマン」オンラインセミナー, Web開催, 2021年8月3日	
特別講演・招待講演	6	洲崎悦生. Approaching the multicellular systems by cell-omics technology. 第44回日本神経科学大会, 神戸 & web開催, 2021年7月30日	
特別講演・招待講演	7	洲崎悦生. CUBIC-HistoVIsion: a versatile three-dimensional whole-organ/body staining and imaging, RIKEN IMS seminar. Web開催, 2021年5月28日	
区分	番号	研究者名, 活動の名称(執筆、出演、受賞等), 執筆や出演の媒体(賞の主催者等), 年月日等	国際共同
その他 (広報活動を含む)	1	大友康平. 採択: アドオン型高速ボリュームイメージングデバイスの開発, 公益財団法人 光科学技術研究振興財団令和 3 年度研究助成事業. 2021年12月8日	

その他 (広報活動を含む)	2	洲崎悦生. 受賞 : International Catalyst Award of Healthy Longevity Global Competition 2021, U.S. National Academy of Medicine. 2021年10月	
------------------	---	---	--